

中等科・高等科

企画課管理用 教 — A — 2

推進主体	中等科・高等科
責任者	中・高等科長

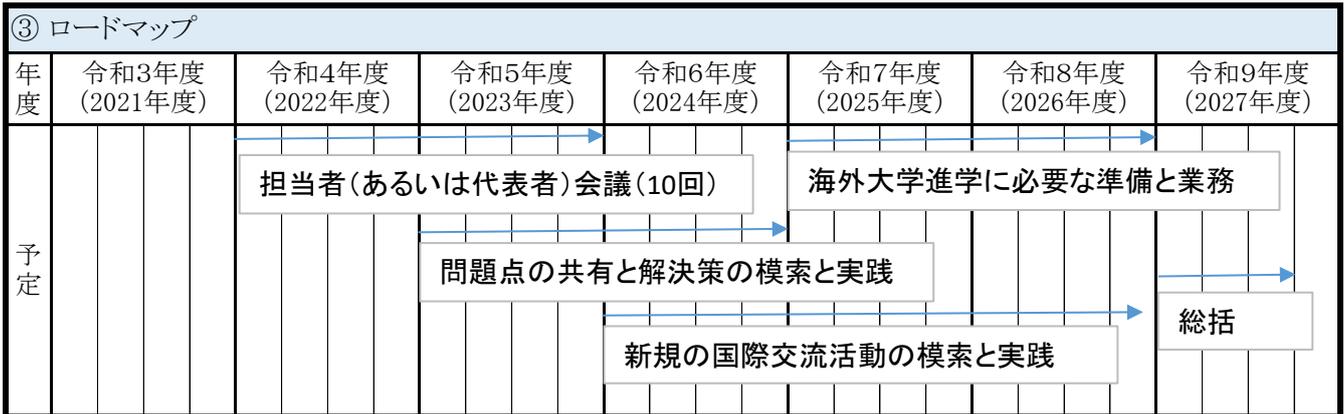
分類			実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
教	—	A	学習院内の連携強化	令和 4 年度	令和 9 年度	あり(予定)

① 目的・内容

学習院内の各科・両大学・幼稚園・法人の国際交流に関する連携強化を図る。
 高等科は、従来より中等科との国際交流の連携のみならず、幼稚園や初等科、女子中等科・高等科、女子大学、大学との国際交流連携を続けてきたが、協定校やプログラム参加校との新たな連携や交流事業、海外進学などの対応に向けて、院内の連携強化が必須である。具体的には、新型コロナウイルス感染症拡大のもと、渡航困難な状況における国際交流活動の模索と実践、海外大学進学の情報収集や準備、手続き業務などを院内で情報共有し協力し合う体制を構築する。

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

- ・幼稚園、各科、両大学の国際交流担当者(あるいは代表者)会議の実施(年間5回目標)
- ・幼稚園、各科、両大学の国際交流における問題点の共有と解決策の模索と実践
- ・幼稚園、各科、両大学との新規の国際交流活動の模索と実践
- ・海外大学進学に必要な準備と業務の洗い出しと実践



④ 数値目標の詳細 ※設定できない計画については記載不要。

指標の名称		指標の定義(計算式/説明)					
1	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							
2	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							

⑤ 実施計画／実施報告		
年度	実施計画	実施報告／今後の課題
令和4年度 (2022年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、各科、両大学の国際交流担当者(あるいは代表者)会議の実施(年間5回目標) 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学国際センター担当者との打合せおよび提携候補大学担当者との懇談を実施。 ・海外大学進学もしくは学習院大学進学後の海外留学に関するセミナーを令和5年1月に開催(記載時点では予定)。海外大学に進学した卒業生から国際センターと国際社会科学部での留学情報の提供などを協力。
令和5年度 (2023年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、各科、両大学の国際交流担当者(あるいは代表者)会議の実施(年間5回目標) ・海外大学進学準備のための専門家からの助言や情報収集に加え、専門家らによるセミナー開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、各科、両大学の国際交流担当者(部署)と個別に紙媒体やメール、対面などで情報共有・協議の実施(各1～2回) ・海外大学進学準備のためのセミナー開催に伴い、学習院大学国際センターと国際社会科学部、海外大学留学の専門家らによる情報提供を受ける(令和5年7月) ・学習院大学国際センター国際センターの専任教員と、多文化共生プログラムに関する地域(豊島区)との連携について協議(令和5年12月上旬)
令和6年度 (2024年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、各科、両大学の国際交流担当者(あるいは代表者)会議の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、各科、両大学の国際交流担当者(部署)と個別に紙媒体やメール、対面などで情報共有・協議の実施(各1～2回)。 ・インドネシアからの視察団来訪を国際センター経由で受入れた際、幼稚園、初等科、大学と協力して対応する機会を得、院内の連携関係を確認して有効に活用する経験となった。 ・近畿日本ツーリスト社より情報提供を受けた「海外大学進学協定校推薦制度(UPAS)」について、登録を実施した。近年、中・高等科で関心が高まる海外大学進学・留学に向けてのセミナーの際には、この制度の運用と合わせて、国際センターとの連携した開催を予定している。
令和7年度 (2025年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、各科、両大学の国際交流担当者(あるいは代表者)会議の実施 	